



北海道
市民ファシリテーター
プラットフォーム

きたのわ全道フォーラム2022

私たちが住むまちの未来は、 私たちの話し合いからはじめよう

～各地の実践者からみえる「市民ファシリテーター」とは～

2.25²⁰²³
(Sat)
13:00▶16:00

オンライン / zoom
札幌会場 / 市民活動プラザ星園
(札幌市中央区南8条西2丁目)

オンライン 100名
札幌会場 50名

フォーラム概要

北海道で市民の意思に基づく市民主体の対話によるまちづくりへと変えていくために、プロや専門家ではなく、地域に住み続ける住民がまちの話し合いの場にファシリテーションの視点を持って参加したり、場をつくっていく人を「市民ファシリテーター」※1 と呼びます。

地域で市民ファシリテーターが増えていくことは、「自分たちでまちのことを話し合い、決めて行動していく」という市民自治につながります。当団体では、この仕組みを自分のまちでつくりたい人達同士で相談や情報交換ができる「北海道市民ファシリテータープラットフォーム」を2021年からスタートさせました。

今年は、プラットフォームの4地域で講座に参加している一人一人の声から、市民ファシリテーターの意味や必要性を発信していきます。そして、全国で同じ想いを持って取り組んでいる実践者や専門家の方から北海道の市民ファシリテーターの取り組みについてお話をお聞きし、北海道で「自分のまちでもはじめてみたい！」という人とつながるための全道フォーラムを開催します。

※1 これはきたのわが考える「市民ファシリテーター」の意味です。全国各地でも「市民ファシリテーター」の取り組みがされており、きたのわでは牧之原市の市民ファシリテーターを参考にはじまりました。

本フォーラムは、公益財団法人秋山記念生命科学振興財団ネットワーク形成助成事業を頂いて実施しています。

参加対象



自分のまちや組織で市民ファシリテーターを増やしたい、興味がある行政職員、地域組織、学校関係、NPOボランティア、企業、個人など

参加費



- ▶一般 2000円
- ▶学生・プラットフォーム地域チームの講座受講生 500円

当日プログラム



1.オリエンテーション	ようこそ！全体オープニング
2.全体セッション	市民ファシリテーターとは？北海道での取り組みを紹介
3.分科会	分科会・詳細をご覧ください
4.全体セッション	自分の地域やコミュニティで次の一步をすすめるために
5.クロージング	フォーラム全体を振り返る

分科会・詳細

分科会のテーマと内容は会場ごとに異なります。詳しくは、ホームページやPeatixなどで情報を更新していきます。

オンライン会場	札幌会場
① 各地の講座受講生、市民ファシリテーターの声を聞いてみよう	① 各地で取り組んでいるプラットフォームメンバーの話を聞いてみよう
② 各地で取り組んでいるプラットフォームメンバーの話を聞いてみよう	② 模擬のワークショップを体験してみよう

など、テーマごとにブレイクアウトルームに分かれます。

など、テーマごとに場所を分けて行います。

全体セッション

ゲスト



武田 てるみ
一般社団法人CLIP

オンライン
予定



佐藤 淳
青森大学 社会学部 教授

札幌会場
予定



西尾 真治
三菱UFJリサーチ&コンサルティング
コンセンサス・デザイン室長
さいたま市高校生ファシリテーション会議

札幌会場
予定

お申込みはこちら

お申込みは「Peatix」にてお受けしております。

※クレジットカードかコンビニ支払いの選択となります。
Peatixからのお申込みが難しい方は別途お問い合わせください。



お申込みページに
つながります。

主催：NPO法人きたのわ

協力：認定NPO法人まちづくりスポット恵み野／なかしべつ町民活動ネットワーク／NPO法人まちづくりプラットフォームむろ／ファシリ場(上富良野)／ファシらさるチーム「アジト」(恵庭) ※順不同

後援：北海道社会教育委員連絡協議会／NPO法人北海道NPOサポートセンター

